

## 2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

2025年8月7日  
アドソル日進株式会社（東証プライム 3837）

アドソル日進の2026年3月期 第1四半期決算についてご説明します。



## CONTENTS

1. 業績ハイライト
2. 2026年3月期 第1四半期 連結業績
3. 2026年3月期 成長戦略の進捗
4. 2026年3月期 業績予想
5. 【再掲】株主還元

本資料では、こちらの項目についてご説明します。

# 01

## 業績ハイライト

- 2026年3月期 第1四半期 業績ポイント

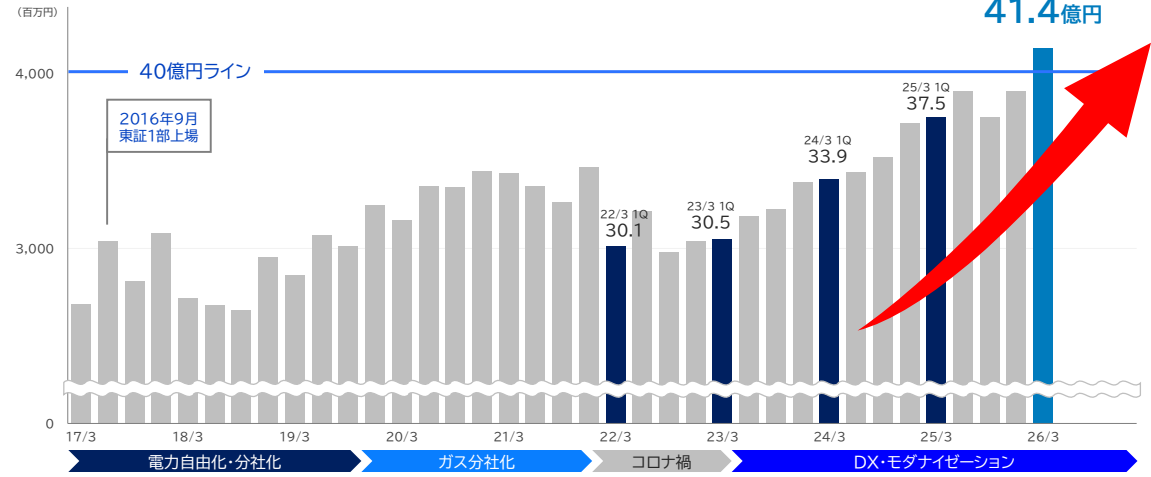
はじめに、2026年3月期 第1四半期 業績ポイントをご説明します。



四半期売上高 40億円、営業利益 5億円 突破

3期連続最高業績更新へ好スタート

● 四半期売上高(会計期間)の推移



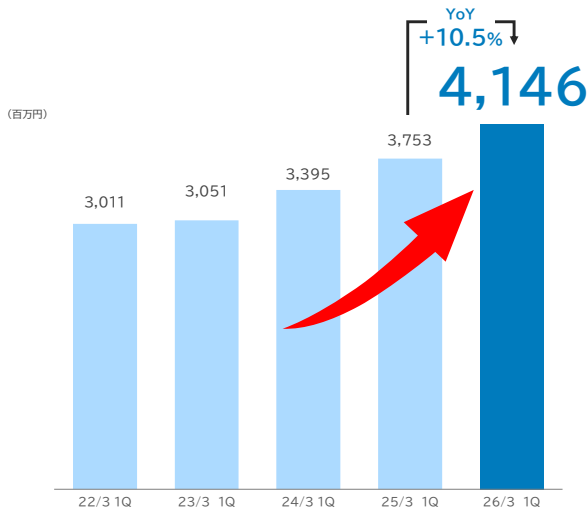
Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

【第1四半期業績のポイント】

- DX・モダナイゼーション案件が好調に推移  
→ 売上・利益ともに全四半期を通じて過去最高を更新
- “真のDX”の進展に伴い、成長スピードがさらに加速  
→ 「AI」や「データマネジメント」、「アジャイル開発」など、DXビジネスの拡大に向けた取組みや人材育成を推進

※真のDX: デジタルデータを活用したビジネス変革・新サービス創出

売上高



## 四半期売上高 過去最高を更新

【社会インフラ】

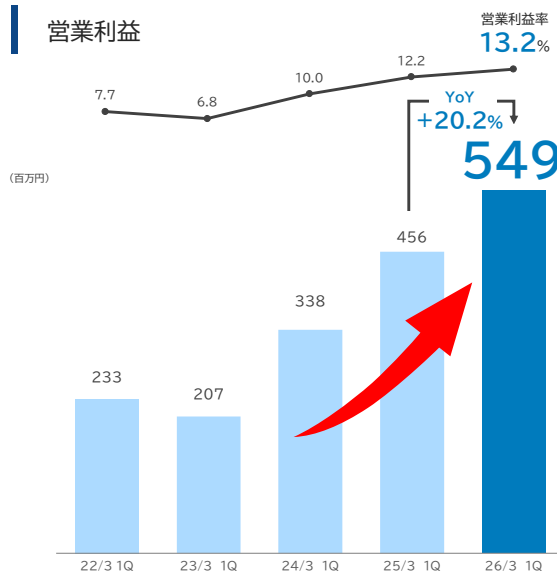
- ・ エネルギー(電力)が好調に推移
- ・ 交通・運輸、公共(安全保障)が堅調

【先進インダストリー】

- ・ サービス(決済・カード)向け  
DX案件(データマネジメント関連)が拡大

### 【第1四半期業績のポイント(売上高)】

- ・ 全四半期を通じて過去最高を更新するとともに、初めて四半期売上高40億円を突破  
売上高：4,146百万円（前年同期比 10.5%増）
- ・ 顧客の旺盛なICT投資ニーズが継続  
テーマは景気に左右されにくい「DX」「AI」「デジタルデータ」「システム刷新」等



## 営業利益 過去最高 5億円を突破

単価アップ、コンサルティング等の  
高収益案件の増加などにより、  
売上総利益率が良化（<sup>25/3 1Q</sup>29.0%→<sup>26/3 1Q</sup>30.4%）

新卒採用活動、新入社員研修等による  
販管費の増加を吸収

### 【第1四半期業績のポイント（営業利益、営業利益率）】

- 四半期として過去最高かつ5億円の大台に到達

営業利益 : 549百万円（前年同期比 20.2%増）  
営業利益率 : 13.2%（前年同期比 1.0ポイント増）

- 単価アップ、コンサルティング等の高収益案件の増加などにより、  
売上総利益率が30.4%（前年同期比+1.4ポイント）と良化  
→ 新卒採用活動、新入社員研修等を中心とした販売管理費の増加を吸収

# 02

## 2026年3月期 第1四半期 連結業績

- 損益計算書
- セグメント別業績
- 四半期推移
- 経常利益の分析
- 貸借対照表

2026年3月期 第1四半期の連結業績をこちらの項目別にご説明します。

2026年3月期 第1四半期 損益計算書

(単位:百万円)	25/3 1Q 実績	26/3 1Q			POINT
		実績	増減額	増減率(%)	
<b>売上高</b>	3,753	<b>4,146</b>	<b>392</b>	<b>10.5</b>	<b>売上高</b> <b>過去最高売上高を更新</b>
社会インフラ事業	2,356	2,672	316	13.4	顧客の旺盛なICT投資ニーズが継続。 社会インフラ事業のエネルギー（電力）、交通・運輸、 公共分野、先進インダストリー事業のサービス分野 が成長を牽引
先進インダストリー事業	1,397	1,473	76	5.4	
うち、ソリューション事業	315	302	△12	△4.1	
<b>売上総利益</b>	1,090	<b>1,261</b>	<b>171</b>	<b>15.7</b>	<b>売上総利益</b> <b>売上総利益率の良化が継続</b>
売上総利益率 (%)	29.0	30.4	-	-	単価アップに加えて、コンサルティング等の 高収益案件が増加
<b>販売管理費</b>	633	<b>712</b>	<b>79</b>	<b>12.5</b>	
販売管理費率 (%)	16.9	17.2	-	-	<b>営業利益</b> <b>営業利益・率ともに過去最高</b>
<b>営業利益</b>	456	<b>549</b>	<b>92</b>	<b>20.2</b>	
営業利益率 (%)	12.2	13.2	-	-	新卒採用活動、新入社員研修等を中心とした 販売管理費の増加を、売上総利益率の良化が吸収
<b>経常利益</b>	465	<b>551</b>	<b>85</b>	<b>18.4</b>	
経常利益率 (%)	12.4	13.3	-	-	
<b>当期純利益</b>	304	<b>365</b>	<b>60</b>	<b>20.0</b>	
当期純利益率 (%)	8.1	8.8	-	-	

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

8

【損益計算書】

- 売上高・利益ともに、全四半期を通じて過去最高を更新  
→ 変動要因・トレンドはスライドのとおり



2026年3月期 第1四半期 セグメント別業績 (売上高)

(単位:百万円)	25/3 1Q		26/3 1Q			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
<b>全社</b>	3,753	100.0	<b>4,146</b>	<b>100.0</b>	<b>392</b>	<b>10.5</b>
<b>社会インフラ事業</b>	2,356	62.8	<b>2,672</b>	<b>64.5</b>	<b>316</b>	<b>13.4</b>
エネルギー	1,831	48.8	<b>1,965</b>	<b>47.4</b>	<b>134</b>	<b>7.3</b>
交通・運輸	178	4.8	<b>314</b>	<b>7.6</b>	<b>136</b>	<b>76.5</b>
公共	218	5.8	<b>290</b>	<b>7.0</b>	<b>71</b>	<b>32.7</b>
通信・ネットワーク	127	3.4	<b>101</b>	<b>2.5</b>	<b>△25</b>	<b>△20.3</b>
<b>先進インダストリー事業</b>	1,397	37.2	<b>1,473</b>	<b>35.5</b>	<b>76</b>	<b>5.4</b>
製造	403	10.7	<b>335</b>	<b>8.1</b>	<b>△67</b>	<b>△16.7</b>
サービス	703	18.7	<b>871</b>	<b>21.0</b>	<b>168</b>	<b>24.0</b>
エンタープライズ	291	7.8	<b>266</b>	<b>6.4</b>	<b>△25</b>	<b>△8.6</b>
<b>うち、ソリューション事業</b>	315	8.4	<b>302</b>	<b>7.3</b>	<b>△12</b>	<b>△4.1</b>

POINT

社会インフラ事業

**DX・モダナイゼーション案件好調**

- 【エネルギー(電力・ガス)】
  - 電力分野 好調継続
  - DX・モダナイゼーションの大型案件が拡大
  - 次世代スマートメーター
  - 送配電設備関連システム
  - 再エネ関連システム など

【交通・運輸】

- 鉄道関連システムが大きく拡大

【公共】

- 安全保障関連システムが堅調に推移

先進インダストリー事業

**DX・データマネジメント案件が拡大**

【サービス(決済・カード)】

- クレジットカード会社向け
- DX案件(データマネジメント)が好調に推移
- 決済代行事業者向けに、データ分析基盤の構築及び「AgileLeap」を活用した決済システムの再構築対応

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

9

【セグメント別業績(売上高)】

- ・ 社会インフラ事業 : 2,672百万円 (前年同期比 13.4%増)  
→ エネルギー(電力)、交通・運輸(鉄道)、公共(安全保障)中心に好調継続
- ・ 先進インダストリー事業 : 1,473百万円 (前年同期比 5.4%増)  
→ サービス(決済・カード)でDX案件(データマネジメント)拡大
- ・ ソリューション事業 : 302百万円 (前年同期比 4.1%減)  
→ GIS(地理情報システム)やIoTを活用し、  
スマートシティ関連、サステナビリティ・GX関連でのパートナーシップを推進  
(P.17~19)

好調なDX案件にビジネスを集中した結果、**受注高・受注残高ともに第1四半期として過去最高を更新**

	受注高				受注残高			
	25/3 1Q 実績	26/3 1Q 実績	増減額	増減率(%)	25/3 1Q 実績	26/3 1Q 実績	増減額	増減率(%)
全社	3,457	4,128	670	19.4	3,034	3,230	195	6.4
社会インフラ事業	2,132	2,742	609	28.6	1,991	2,195	203	10.2
エネルギー	1,593	1,924	331	20.8	1,564	1,733	168	10.8
交通・運輸	186	417	231	124.1	103	233	130	126.3
公共	226	349	122	54.4	235	216	△18	△8.0
通信・ネットワーク	127	51	△76	△59.8	88	12	△76	△86.0
先進インダストリー事業	1,324	1,386	61	4.6	1,042	1,034	△8	△0.8
製造	407	326	△80	△19.8	282	196	△86	△30.5
サービス	621	801	180	29.0	616	652	35	5.8
エンタープライズ	295	257	△38	△12.9	143	185	42	29.3

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

10

### 【セグメント別業績(受注高・受注残高)】

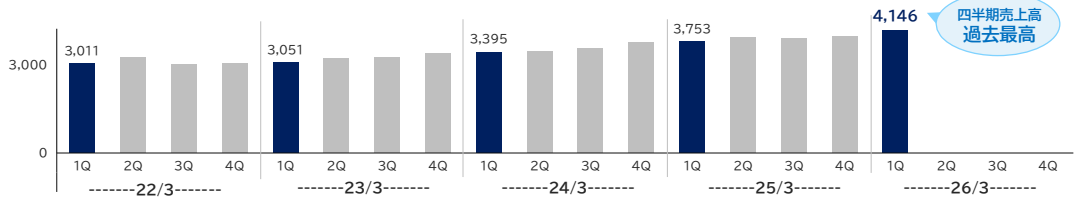
- 好調なDX案件にビジネスを集中した結果、  
受注高・受注残高も、第1四半期として過去最高を更新

受注高 : 4,128百万円 (前年同期比 19.4%増)

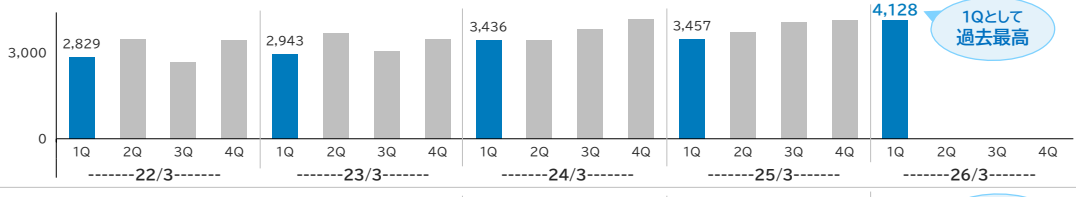
受注残高 : 3,230百万円 (前年同期比 6.4%増)

四半期推移（売上高・受注高・受注残高）

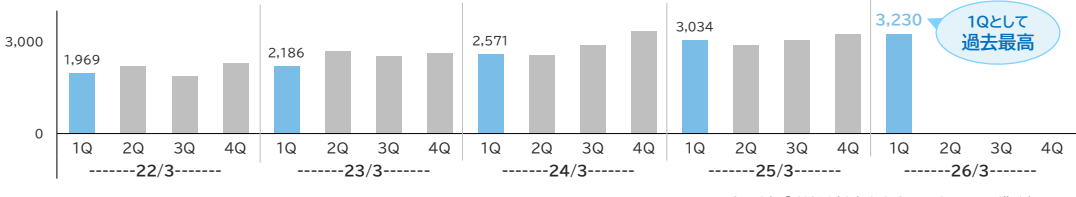
売上高



受注高



受注残高

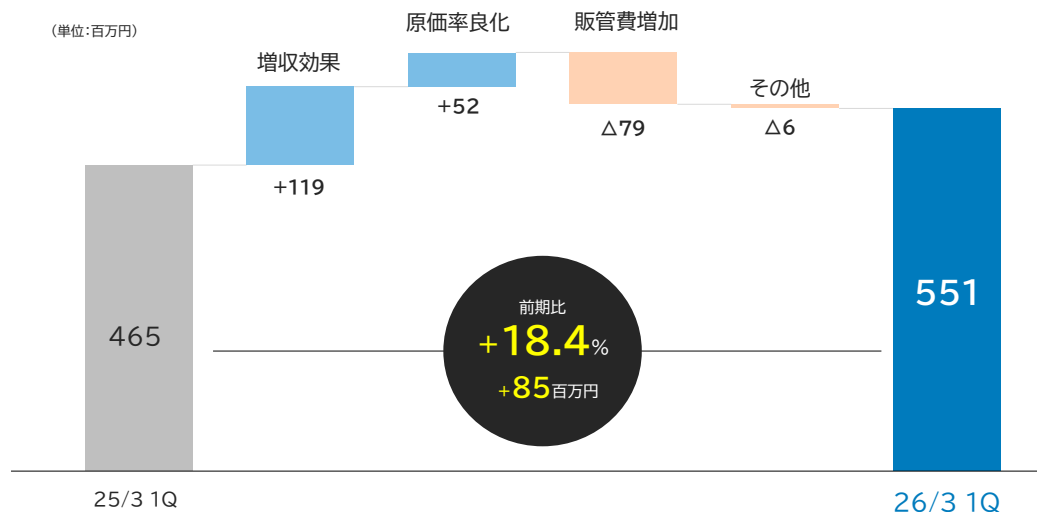


(百万円)

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissan Corporation, Japan. All Rights Reserved.

四半期推移は、スライドのとおりです。

増収効果と原価率の良化が販売管理費の増加(新卒採用活動、新入社員研修等)を吸収し、増益で着地



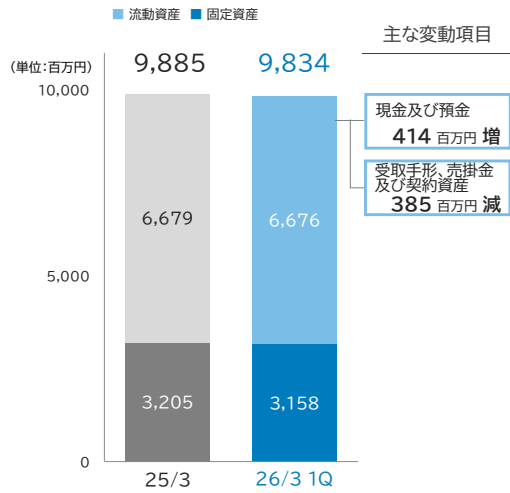
### 【経常利益 増減分析】

- 増収効果及び原価率の良化が販売管理費の増加を吸収

経常利益： 551百万円（前年同期比 18.4%増）

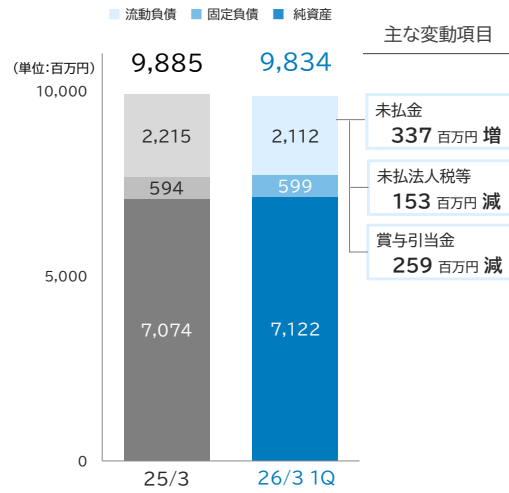
資産

・ 総資産 **98億円**



負債・純資産

・ 自己資本比率 **70.6%**



貸借対照表はスライドのとおりです。

# 03

## 2026年3月期 成長戦略の進捗

- 2026年3月期 注力ポイント
- 次世代SIビジネスモデルの確立へ

次に、2026年3月期の成長戦略についてご説明します。

成長事業へのシフトに向けた  
次世代SIビジネスモデルの確立へ



コンサルティング

上流工程拡大に向けた  
コンサルタント育成の強化



アジャイル開発

アジャイルリープ  
AgileLeap  
サービス・展開強化



データ活用

データサイエンティスト育成による  
データ活用ビジネス拡大へ



AI

高度AI人材育成を加速、  
「AIのアドソル」へ



開発体制

グローバル開発体制、  
パートナー連携強化

【2026年3月期 注力ポイント】

- 成長事業へのシフトに向けた「次世代SIビジネスモデル」の確立へ
- 2026年3月期は、スライドに示した5つのポイントに注力

「ハイブリッドアジャイル開発」をメニューに追加、より計画的かつ柔軟なシステム開発を実現

### ハイブリッドアジャイル開発



ウォーターフォール型の要件定義に基づき計画性を担保

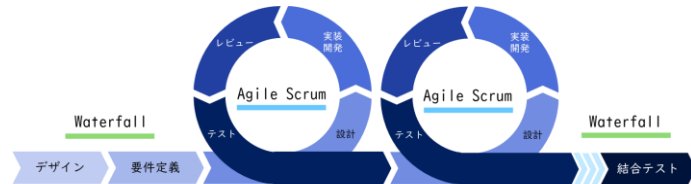
アジャイル・スクラム等の導入により、要件の追加・変更に対応

アジャイルに強みを持つグローバル開発(ベトナム)

予算確保や品質管理等の  
アジャイル開発の導入課題を解決

AgileLeapの展開を  
さらに加速

● ハイブリッドアジャイル開発 組み合わせ例



※ ウォーターフォール型とアジャイル型の組み合わせやスクラム数は、プロジェクトにより異なります。

## 【アジャイル開発特化型サービス「AgileLeap(アジャイルリープ)」】

- 2025年6月:AgileLeapのサービスメニューを強化  
「ハイブリッドアジャイル開発」を提供開始
- 企業毎の課題・目的に応じてウォーターフォール開発とアジャイル開発を組み合わせ、  
計画性と柔軟性を両立  
→ アジャイル開発の導入課題を解決し、AgileLeapの展開をさらに加速

※ AgileLeap特設ウェブページ : <https://adniss.jp/leapx/agileleap.html>



サステナビリティ経営・GX支援へ 大手ITコンサルティンググループとの戦略的パートナーシップ



アドソル日進



FUTURE  
ARTISAN

フューチャーアーティザン(フューチャーグループ)と  
SSBJ基準対応、GHG排出量削減、環境負荷低減に向けた  
**コンサルティング × ソリューション提供へ**

IoTデータ×サステナビリティの共同構想

サステナブル・ファクトリー・アイオーティー

「**Sustainable Factory IoT (SF-IoT)**」

IoT×AI、GIS空間情報の  
統合プラットフォーム

01

サステナビリティデータの  
一元管理・可視化、  
レポートニング

02

GXコンサルティング・  
DXソリューション

03

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

17

## 【コンサルティング】

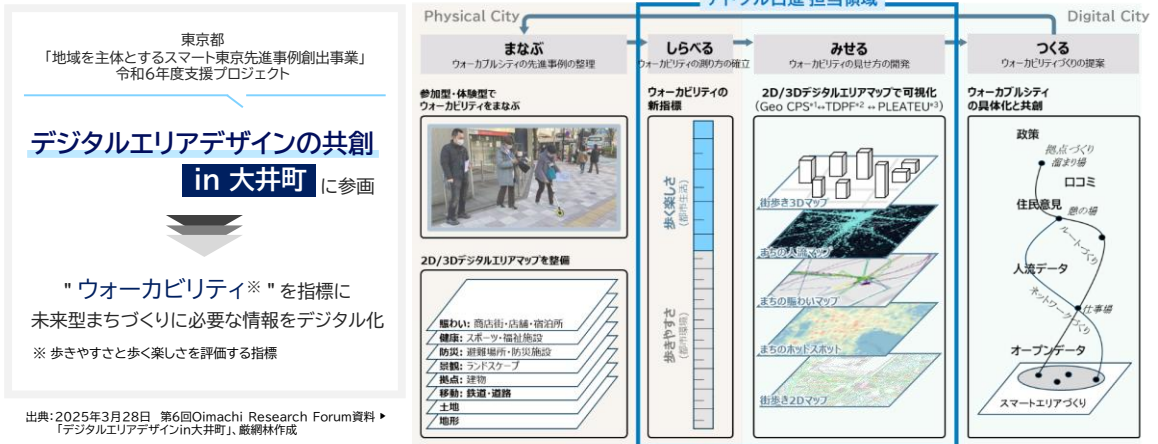
- ・ ITコンサルティング大手、フューチャーグループのフューチャーアーティザンと戦略的パートナーシップを締結
- ・ 両社の強みを結集し、サステナビリティ経営・GX支援の新たな共同構想「Sustainable Factory IoT (SF-IoT)」を発表
- ・ データに基づく具体的なサステナビリティ活動の推進をサポート
- ・ 第一弾として、製造業向けにGX・SX※ソリューション／アセスメントサービスを提供予定

※ GX: グリーントランスフォーメーション  
SX: サステナビリティトランスフォーメーション

## <フューチャーアーティザン株式会社 会社概要>

設立：2000年1月（創業1972年3月）  
代表：代表取締役社長 田中 剛  
本社：東京都品川区大崎1-2-2  
従業員数：322名（2025年4月1日現在）  
株主：フューチャー株式会社

慶應義塾大学との産学連携「GIS×IoTまちづくり」をもとに「スマートシティ支援プラットフォーム」を開発



【データ利活用ビジネス】

- 2017年から、慶應義塾大学SFC研究所 巖網林研究室と「GIS×IoTまちづくり」をテーマとした共同研究を推進中
- 本共同研究の一環として、東京都「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」令和6年度支援プロジェクト「デジタルエリアデザインの共創in大井町」に参画
- 「ウォーカビリティ(歩きやすさと歩く楽しさを評価する指標)」に着目。「①まなぶ」「②しらべる」「③みせる」「④つくる」という4テーマのもとスマートでウォーカブルな未来型まちづくりモデルの提示を目指す
- 当社は、「②しらべる」「③みせる」の領域で、共同研究で培ったノウハウと「GIS×IoTまちづくり」のプラットフォームをベースとした、スマートシティ支援プラットフォーム開発とサービス提供※を担当

※ 人流など未来型まちづくりに必要な情報のデジタル化等

商圈分析ソリューション「DOCOYA(ドコヤ)」を軸としたソリューション提案活動

「ジオ展 2025」主催企業の1社として参画

- 地図・位置情報のさらなる可能性を探る、国内最大級の地図ビジネス展示会
- 昨年度を上回る1,713名が来場



▲ 2025年7月2日 ブース出展に加え、プレゼンテーションを実施

アドソル日進 展示ソリューション

AI機能搭載・SaaS型商圈分析ソリューション

**DOCOYA**



提案リクエスト件数(累計)

**60** 件超

トライアル実施社数(累計)

**15** 社超

「メディアレーダーWeek2025夏」登壇

同イベントでトップクラスの集客を獲得

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

19

【データ利活用 × AI ビジネス】

■ ジオ展 2025

- 地図・位置情報のさらなる可能性を探る、国内最大級の地図ビジネス展示会「ジオ展 2025」に主催企業の1社として参画
- 地図や位置情報を用いたビジネス変革、DXが注目を集める中、65企業・団体が出展、昨年度を上回る1,713名が来場
- 当社はAI機能搭載・SaaS型商圈分析ソリューション「DOCOYA(ドコヤ)」のブースを出展

■ その他

- デジタル・イノベーション・ラボ(東京本社・関西支社)やウェビナーへの登壇を通じて提案活動を強化

→ 「DOCOYA」の提案リクエスト件数は60件超まで伸長。  
うち15社超がトライアルを実施

# 04

## 2026年3月期 業績予想

2026年3月期 業績予想です。

## 3期連続 最高業績(売上高・利益) 達成に向けて

- ・ ICT投資ニーズが第2四半期以降さらに拡大する見込み
- ・ 「次世代SIビジネスモデル」の確立に向けた人材育成・マーケティング等を強化  
→ 第2四半期以降の受注見通し及び戦略投資を精査中

(単位:百万円)	25/3 実績		26/3 業績予想		通期予想 増減額	通期予想 増減率(%)
	中間期	通期	中間期	通期		
売上高	7,651	15,463	8,000	16,400	936	6.1
営業利益	879	1,710	920	1,900	189	11.1
営業利益率(%)	11.5	11.1	11.5	11.6	0.5P	-
経常利益	906	1,766	940	1,950	183	10.4
経常利益率(%)	11.8	11.4	11.8	11.9	0.5P	-
当期純利益	596	1,209	610	1,260	50	4.2
当期純利益率(%)	7.8	7.8	7.6	7.7	△0.1P	-

Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

21

## 【2026年3月期 業績予想】

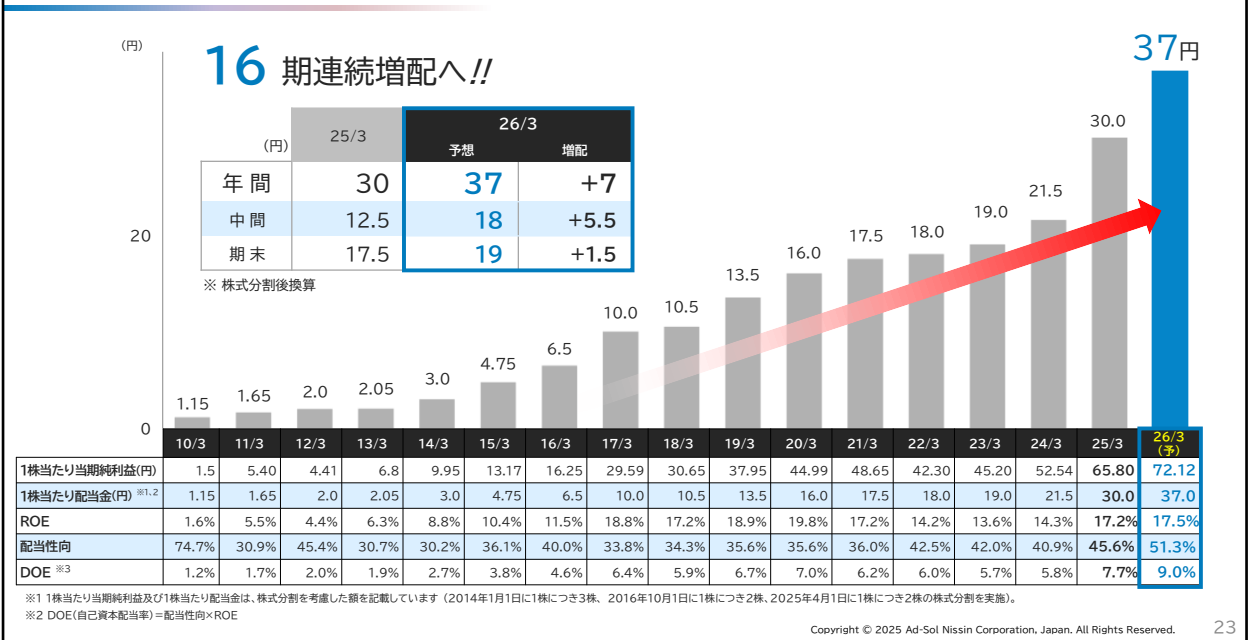
- ・ 2025年5月8日に発表した業績予想から変更なし
- ・ エネルギー、サービス(決済・カード)を中心に、ICTニーズ(DX・AI・デジタルデータ・システム刷新等)がさらに拡大する見込み
- ・ 「次世代SIビジネスモデル」の確立に向けた人材育成・マーケティング等を強化
- ・ 第2四半期以降の受注見通し及び戦略投資を精査中

# 05

## 【再掲】株主還元

株主還元について、こちらの項目でご説明します。  
(2025年5月8日発表)

【再掲】一株当たり配当金の推移



【一株当たり配当金の推移】

- 新たな配当方針(2026年3月期 中間配当から適用)
  - 「配当性向 50%以上 / DOE 6%以上」
  - 每期1円以上の増配を行う「累進かつ連続増配」
  - 「年2回 (中間・期末)」
- 2026年3月期の年間配当金(2025年5月8日発表)
  - 「37円」 予定(前期比+7円)
- 16期連続増配達成見込み



## アドソル日進 会社概要



## 会社概要

### Company Profile-会社概要-

社名	アドソル日進株式会社 Ad-Sol Nissin Corporation
本社	東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川
拠点	大阪、福岡、名古屋、仙台、米国サンノゼ
設立	1976年3月13日
代表者	代表取締役社長 篠崎 俊明
従業員数	連結 676名(2025年4月1日現在)
売上高	154.6億円(2025年3月期)
上場市場	東証プライム 3837
発行済株式数	17,889,930株 (2025年4月1日現在)
子会社	・アドソル・アジア(株) (オフショア開発拠点:ベトナム) ・Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. (サンノゼR&Dセンター)

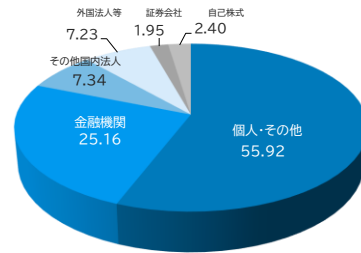
### Our Mission -私たちの使命-

#### Corporate Philosophy -企業理念-

私たち アドソル日進は  
高付加価値サービスの創造・提供を通じて  
お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献します

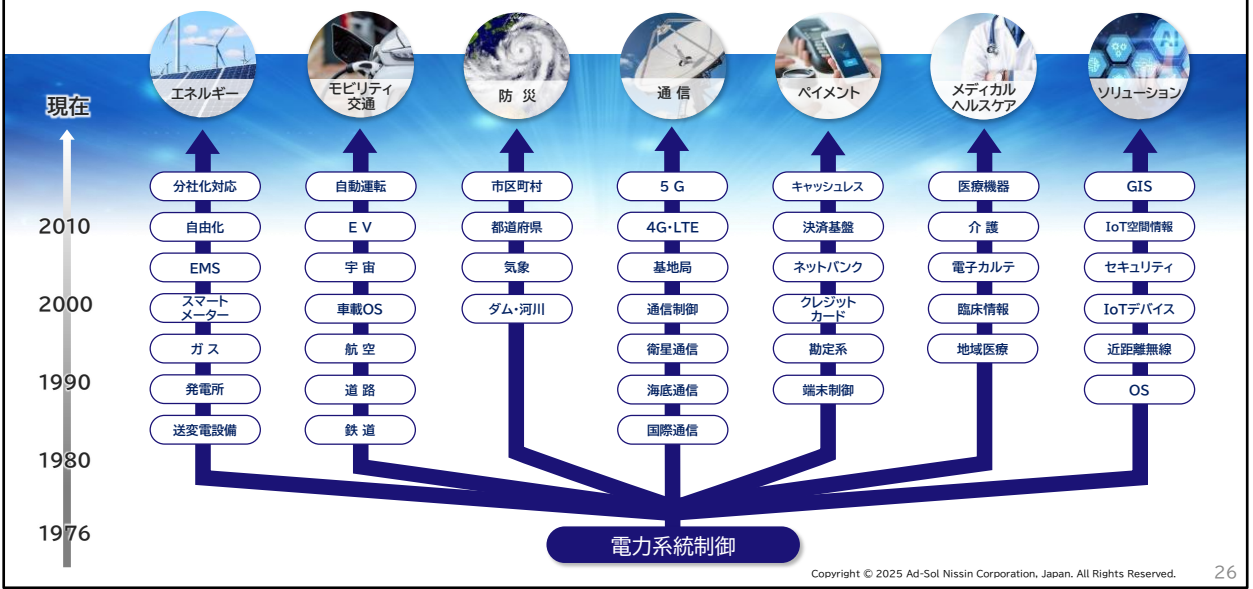
### 株式保有割合 (%)

(2025年3月31日現在)



Copyright © 2025 Ad-Sol Nissin Corporation, Japan. All Rights Reserved.

# 事業領域の拡大と進化



# グローバル展開

米国～アジア～日本をつなぎ、グローバル・ネットワークで最先端DXソリューションを提供します。



★ Lynx Software Technologies

2024年10月  
九州支社を拡張移転・リニューアル



★ Individual Systems

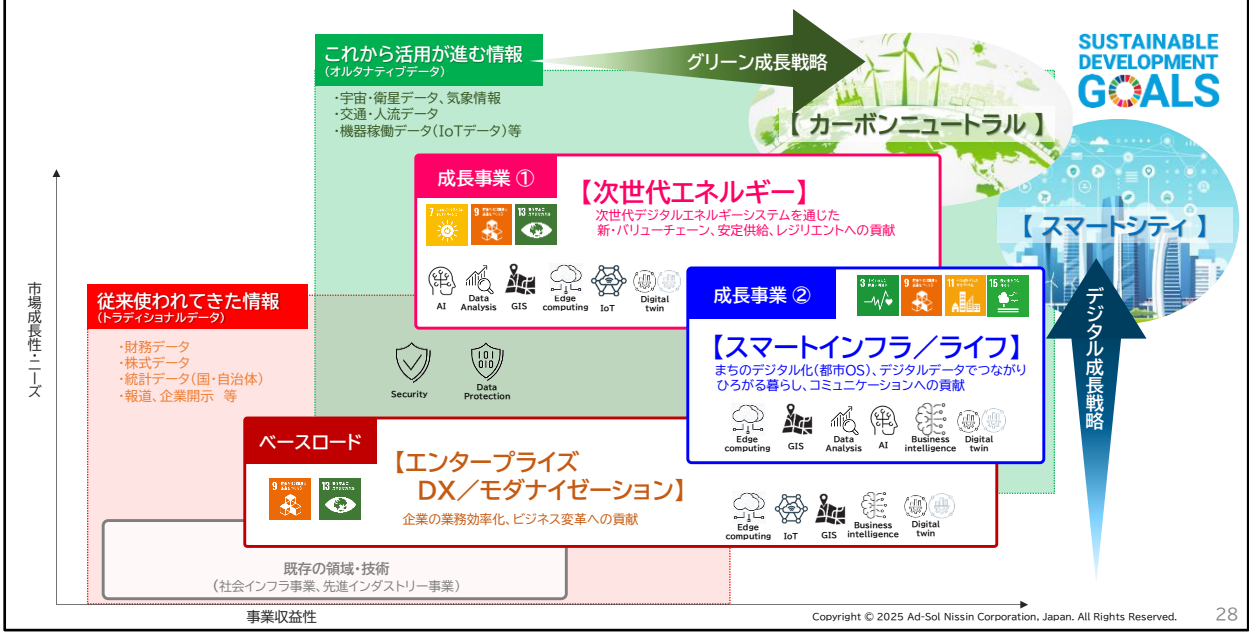


★ United Technologies Corporation  
★ Techzen



★ 3S Intersoft JSC

中期事業戦略 フレームワーク (ビジネス領域の進化・拡大、DXソリューションの拡充・強化)



新たな柱となるビジネスへの挑戦

NEW

需要家向け 新ビジネスへの挑戦・新プレイヤーとの共創 マイクログリッド/エネルギーマネジメント



スマートシティ



ショッピングモール



データセンター



工場

POINT  
アライアンス/コンサルティング

分析・マネジメント

大手エネルギー会社向け 既存エネルギーインフラ次世代化

POINT  
広域系統 次世代化対応  
(設備、地域間電力融通、再エネマネジメント等)

送配電

POINT  
データ利活用・新サービス  
(スマートメーター等)

使用・利用

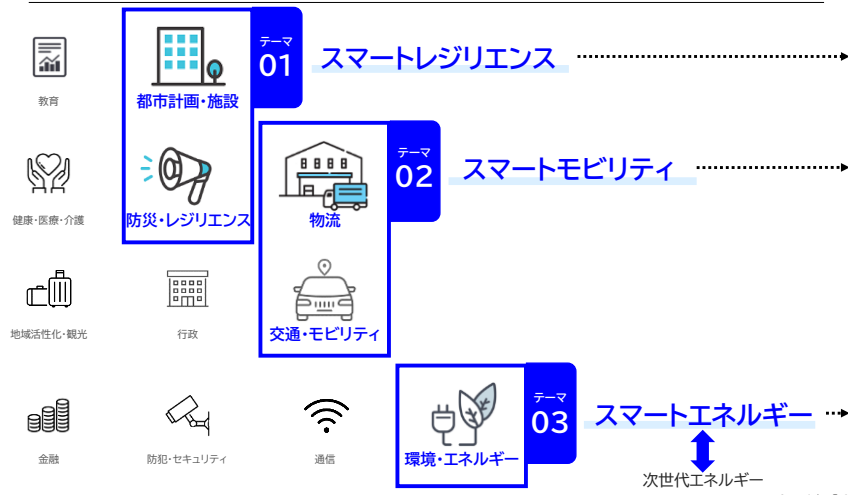
発電

小売

エネルギーバリューチェーン

スマートシティのインフラを担う3テーマに集中

「スマートシティ」全体のテーマ(当社作成)と当社が注力するテーマ



テクノロジー

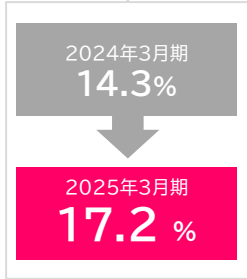
- GIS:地理情報システム
- 宇宙・衛星データ
- AI
- IoT

Smart City

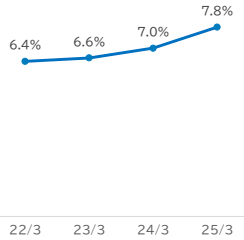
「2029年3月期：ROE 22%」達成に向けて、各指標の上昇に向けた施策を推進

— アドソル独自のROE分解式 —

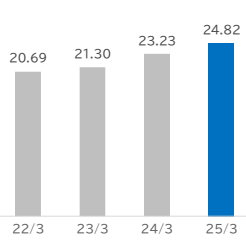
$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{従業員数}} \times \frac{\text{従業員数}}{\text{自己資本}^{\ast}}$$



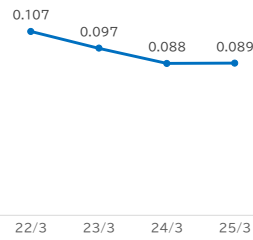
売上高当期純利益率 (%)



一人当たり売上高 (百万円)



人的資本レバレッジ (倍)

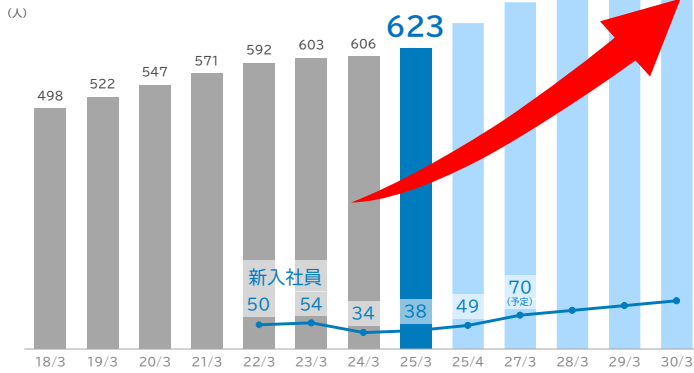


—— 売上高・利益率のさらなる向上を目指す ——

人的資本レバレッジを活用した  
価値向上策を継続検討

※ 期中平均自己資本

従業員数の推移 (正社員・契約社員・特別雇用社員／各期末時点)



2026年3月期以降の取組み

採用強化	2026年4月 新卒採用目標	<b>70</b> 名以上
	2026年3月期 中途採用予定	<b>15</b> 名以上
定着率UP	<b>処遇改定</b> (3期連続) 社員対象平均 7% 初任給引上げ(275,000円)	離職率 <b>5.8%</b> 2025年3月期



Point  
**01** サンノゼR&Dセンター



**米国・シリコンバレーで最先端R&D**  
当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進

**IoTセキュリティのグローバルHQ**  
IoTセキュリティソリューション等、最先端テクノロジーの研究開発と技術力強化に注力。日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップ

Point  
**02** AI研究所



**DXをAI技術から牽引するAI研究所**  
「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力

**最先端のAI研究活動**  
国立研究開発法人：産業技術総合研究所のAI品質向上プロジェクト。  
東京大学と宇宙IT人材育成や宇宙インバージョンを目的に「宇宙・衛星データ利活用」関連の共同研究と新講座の両面で、全面的にサポート

Point  
**03** 産学連携



**イノベーションと新テクノロジーの創出**  
産学連携・共同研究や学会活動等を通じて豊かな社会の発展に貢献

- 東京大学 : 宇宙・衛星データ利活用
- 早稲田大学 : EMS (エネルギー管理システム)
- 慶応義塾大学 : GIS (地理情報システム)
- 立命館大学 : IoT、サイバーセキュリティ
- ダナン大学 : スマート大学の実現

Point  
**04** 特許



**独自技術の特許化を推進**  
「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」競争優位性の強化・拡充に向け、取得した新技術や蓄積したノウハウなど、独自技術の知的財産化を推進

当社の「AI研究所」を中心に、AI技術力の強化・ビジネス展開を推進

東京大学大学院工学系研究科  
宇宙・衛星データ × AI をテーマに共同研究



● 共同研究概要

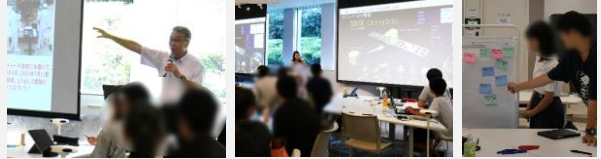
- 東京大学大学院工学系研究科の「実践宇宙データ活用」講義にAI・IoTの知見を活かして2022年度より協力
- 生成AIをはじめとする最新テクノロジーの解説に加え、「PBL:課題解決型学習」を通じた講義を提供



▲ 2025年7月2日 ジオ展2025に出展

宇宙データ探求塾 開催

2025年7月25～26日  
宇宙ビジネス共創プラットフォームクロスユーにて開催  
主に高校生を対象とした衛星データの利活用体験プログラム  
講義・ワークショップを通じて「宇宙IT人材」の育成に貢献



▲ 2025年7月25～26日 宇宙探求塾を開催

## ソリューション一覧

GIS 地理情報システム	 <b>COCOYA</b>	店舗情報マッピングサービス
	 <b>DOCOYA</b>	AI機能搭載・SaaS型 商圏分析ソリューション
	<b>ArcGIS</b>	政府・官公庁、大学、研究機関などでも利用される高度な分析やシミュレーション
	 <b>mapbox</b>	ビジュアルライゼーションに優れたデジタル地図の開発プラットフォーム
IoT空間情報	 <b>uLocation</b>	デジタルデータ利活用で工場・倉庫などの現場管理
	 <b>uSIGMA</b>	屋内・屋外の位置情報をシームレスに見える化
セキュリティ	 <b>SECURITY</b>	「安心・安全」を実現するセキュリティ高度化支援サービス
企業変革ソリューション LeapX	 <b>AgileLeap</b>	DXによるビジネス変革と素早い価値提供に貢献
	 <b>CloudLeap</b>	クラウド上に持続可能かつ効率的なITシステムを構築
	 <b>DxDLeap</b>	データドリブンによるビジネス変革の迅速化・高度化を支援

## 注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・なお、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

### ■お問合せ先



**アドソル日進株式会社**

URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】 東京都港区港南4-1-8 リバージユ品川  
経営企画室 広報・IR担当 (ir@adniss.jp)